

【授業実践振り返りカード】

学校名 本郷小学校	学年 1 年
授業者氏名 横井 聡	
題材名 ねじれたおとをしっかりとつたえよう	
主 眼<フォーマット> 〇〇について学んだ（or 体験した・調査した）子どもたちが（既習や経験）、〇〇に着目し（健康教育や食育との教科等横断的な学習に係わる見方・考え方）、〇〇することを通して（本時の中核的な学習活動）、〇〇する力（育成する資質・能力）を培うことができる。	
主 眼 ひらがなの学習を通して発音の口の形を意識している子どもたちが、 「きゃきゅきょ」などの拗音（ねじれたおと）を発音するときの口舌の使い方に着目し、 発音しているときの友だちの表情を互いに見合うことを通して、 口舌をしっかりと動かして発音しようとする事ができる。	
学習材 教科書「おもちゃと おもちゃや」 濁音・半濁音・拗音ひらがな表	
成 果 子どもたちは、ひらがなの学習の頃から、手を叩いて音節を意識してきた。長音・促音交じりの拗音でも、自分たちで手を叩いて確認することができるようになっている。 パタカラ体操を通して、口の開け方、舌の動きも意識するようになっている。拗音についても引き続き指導を行い、滑舌の良さにつなげたい。	
課 題 まだ発声に不慣れな児童が多い。 字と音の一致を目指していきたい。	

【授業実践振り返りカード】

学校名 本郷小学校	学年 2年
授業者氏名 星野こず恵	
題材名 「えんぴつ持ち」と「りすりすごりら」で歯を磨こう	
主 眼<フォーマット> 〇〇について学んだ（or 体験した・調査した）子どもたちが（既習や経験）、〇〇に着目し（健康教育や食育との教科等横断的な学習に係わる見方・考え方）、〇〇することを通して（本時の中核的な学習活動）、〇〇する力（育成する資質・能力）を培うことができる。	
主 眼 給食後に、「い～は～」の歯みがきソングと動画に合わせて一斉歯みがきをしてきた子どもたちが 歯科指導で学んだ、むし歯になる仕組みや正しいブラッシングや口のすすぎ方のポイント「えんぴつ持ちで磨いて、『りすりすごりら』で口をすすぐ」に着目し、 今までの自分の歯みがきと比べたり、友だちと見合ったりすることを通して、 ポイントを意識しながら、日々の歯みがきを改善することができる。	
学習材 歯みがきのポイント「えんぴつ持ち」「りすりすごりら」で口をすすぐ」 歯みがき動画「い～は～」 手鏡	
成 果 子どもたちは、これまで歯みがき動画「い～は～」を見て、楽しみながら歯みがきをしてきていたが、歯ブラシの持ち方や口のすすぎ方を意識して行う様子は見られなかった。今回の歯科指導で、正しいブラッシングや口のすすぎ方を学び、「鉛筆持ち」と「りすりすごりら」という分かりやすいポイントを教えていただいたことで、友だちと声をかけながら歯みがきをする姿が見られた。	
課 題 動画を見ながらの歯みがきは、楽しく取り組むことができるが、一つ一つのポイントを意識せずに行っている子もいるので、時々友だちと見合ったり、鏡を見ながらみがいたりして正しい歯みがきの習慣が身につくようにしたい。	

【授業実践振り返りカード】

学校名 本郷小学校	学年 3年
授業者氏名 塩澤佑樹	
題材名 「むし歯から歯を守ろう」	
主 眼<フォーマット> 〇〇について学んだ（or 体験した・調査した）子どもたちが（既習や経験）、〇〇に着目し（健康教育や食育との教科等横断的な学習に係わる見方・考え方）、〇〇することを通して（本時の中核的な学習活動）、〇〇する力（育成する資質・能力）を培うことができる。	
主 眼 5月にむし歯の原因やその影響について学んだ子どもたちが、改めてむし歯ができる仕組みや歯のみがき方に着目し、歯科指導においてスライドを視聴したり実際に効果的な歯みがきを練習したりすることを通して、歯と口の健康を守る力を培うことができる。	
学習材 歯科指導教室スライド 口内のモデル標本	
成 果 ・学級で取り組んだときよりも、より詳しくむし歯の仕組みを学ぶことができた。唾液が歯を修復するよりもミュータンス菌によって歯が傷つく方が速いということがわかり、なぜ食後に歯みがきが大切なのか理解した様子であった。 ・歯みがき粉の使い方について講師の先生に話題にさせていただき、歯みがき粉の選び方や、歯を適切な方法でみがく大切さについて子どもたちにお話ししていただけた。	
課 題 ・このような指導のときは歯に対する興味や関心、危機感が高まりやすいが、持続が難しい。そのため、これまで行ってきた『イーハー』や『パタカラ体操』を折に触れて行い、日頃の口の健康に対する予防意識を高めてゆく。	

【授業実践振り返りカード】

学校名	本郷小学校	学年	4 年
授業者氏名 守屋 久美			
題材名 「 歯と口の健康を守るために ～かむ力 ガムを使って試そう～」			
主 眼<フォーマット> 〇〇について学んだ（or 体験した・調査した）子どもたちが（既習や経験）、〇〇に着目し（健康教育や食育との教科等横断的な学習に係わる見方・考え方）、〇〇することを通して（本時の中核的な学習活動）、〇〇する力（育成する資質・能力）を培うことができる。			
主 眼 管理栄養士の話から、かむことについて「一口大を前歯でしっかりとかみちぎってから奥歯で30回をめやすにかむことが大切」と知った子どもたちが、一口大の大きさについて考えたり、ガムを60回かんだときの色の変わり方に着目したりして、自分のかみ方を見返すことを通して、日頃から“かみちぎり”と“よくかむこと”を意識して食事をしようとする態度を育てることができる。			
学習材 ・ かむことの大切さをまとめた給食便り ・ ガム ・ 食べ物（ハンバーガーや麺類、昔の食事や魚など）によってかむ回数が変わる、かむことによって口のまわりの温度が上昇するなどをわかりやすくまとめた歯科衛生士さんによるパワーポイント			
成 果 色が変わるガムを使い、実際に同じように60回かんでも、色の変わり方が人によって違いがったため、児童の自分自身のかみ方への関心がぐっと高まり、「かむこと」について意識を向けることができた。その日の給食から、互いの様子を見ながら適度な一口大を意識して食材を前歯でかみちぎったり、一緒に30回数えて食材をかんだりする姿が見られた。			
課 題 かみちぎり、かむことへの意識を、継続させていく工夫が必要。			

【授業実践振り返りカード】

学校名 本郷小学校	学年 5年
授業者氏名 清水 友貴子	
題材名 歯周病について知り予防しよう	
主 眼<フォーマット> ○○について学んだ (or 体験した・調査した) 子どもたちが (既習や経験)、○○に着目し (健康教育や食育との教科等横断的な学習に係わる見方・考え方)、○○することを通して (本時の中核的な学習活動)、○○する力 (育成する資質・能力) を培うことができる。	
主 眼 歯の衛生週間で一斉歯みがきなどを行い歯みがきについて意識を高めた子どもたちが、歯みがきの目的がむし歯予防だけではないことに着目し、歯科衛生士の話を聞いたり、歯みがきの仕方を確認しながら実際に歯みがきをしたりことを通して、 歯周病について理解を深めより丁寧な歯みがきを行おうとする意欲を高めることができる。	
学習材 歯科衛生士さんの話 むし歯や歯周病に関するパワーポイント画像 (本時、子どもに提供する最大の情報：実践家や専門家の話の要点・KYT のイラスト等)	
成 果 ・歯みがきはむし歯予防と考えていた子どもたちが、画像やお話を通して歯周病の実態や怖さについて知ることができた。 ・自分の歯を舌でさわることを通して、思った以上にプラークが残っていることを感じ、その後の歯みがきに生かすことができた。 ・その後の歯みがきタイムでも、一本一本丁寧にみがいている姿がみられた。 ・家庭で行った染め出しでも、細かく観察しみがき残しがないように意識する振り返りがあった。	
課 題 ・学習の直後は、歯周病の話題をだすことで丁寧に歯みがきをしているが、時間がたつにつれ意識が低くなっていってしまう。自分事として持続的に意識付けできる工夫が必要。	

【授業実践振り返りカード】

学校名 本郷小学校	学年 6年1組
授業者氏名 佐野 登	
題材名 「いーはー」の歯みがきソング動画に合わせて、クラスみんなで歯をみがこう	
主 眼<フォーマット> 〇〇について学んだ（or 体験した・調査した）子どもたちが（既習や経験）、〇〇に着目し（健康教育や食育との教科等横断的な学習に係わる見方・考え方）、〇〇することを通して（本時の中核的な学習活動）、〇〇する力（育成する資質・能力）を培うことができる。	
主 眼 毎日休み時間の終わりを知らせる音楽として流れる「パタカラ体操」を聞いた子どもたちが、 その目的や効果に着目し、 歯科衛生士さんからのパタカラ体操について詳しい話を聞くことを通して、 パタカラ体操をすることの効果を知り、毎日取り組もうと意欲をもつことができる。	
学習材 歯みがき動画「い～は～」、手鏡	
成 果 子どもたちは、これまで給食を食べ終わった子から順次歯みがきをしていたが、食べ終わる時間に差があり、歯みがきができない子もいた。時間を決めてクラス全員で歯みがきに取り組んだことで、全員が確実に歯みがきができた。また、動画「い～は～」を見て、楽しみながら歯みがきをすることができた。友だちと声をかけながら歯みがきをする姿が見られた。	
課 題 一斉歯みがきの期間が限られており、期間中は歯みがきに取り組んだ子も、期間が終わるとまた、歯みがきに取り組めなくなってしまった子もいた。年間を通して、クラス全員が確実に歯みがきに取り組めるようにするにはどうしたらよいか、課題が残った。	

【授業実践振り返りカード】

学校名 本郷小学校	6 学年
授業者氏名 小林 未夢	
題材名 「パタカラ体操ってなんでしてるの？」	
主 眼<フォーマット> 〇〇について学んだ（or 体験した・調査した）子どもたちが（既習や経験）、〇〇に着目し（健康教育や食育との教科等横断的な学習に係わる見方・考え方）、〇〇することを通して（本時の中核的な学習活動）、〇〇する力（育成する資質・能力）を培うことができる。	
主 眼 毎日休み時間の終わりを知らせる音楽として流れる「パタカラ体操」を聞いていた子どもたちが、その目的や効果に着目して、歯科衛生士さんからパタカラ体操について詳しくお話を聞くことを通して、パタカラ体操をすることの効果を知り、毎日意欲的に取り組む力をやしなうことができる。	
学習材 歯科衛生士さん 熊谷周子さんのお話	
成 果 子どもたちの振り返りとして、「パタカラ体操には、歯並びが良くなる効果があるということをはじめて知った」「毎日いつもよりしっかり取り組もうとおもった。」「効果的なパタカラ体操のやりかたを知れた」などが記入されており、パタカラ体操に取り組むことへの意欲を高めることができた。	
課 題 他の体操はどんなものがあるのか。 全校のみんながパタカラ体操に意欲的に取り組んでもらうためにはどんなことをしていけばよいのかを考える。	